

○原産地証明書の記載要領（簡易版）

→各欄の詳細や記載内容に関するルールは当所で販売の申請事務マニュアルをご覧ください。

※青字部分は専用用紙にすでに印刷されています。

※典拠インボイス記載の内容の転記を原則とします。インボイスにない内容は原則記載できません。

<p>1.Exporter (Name,address,country)</p> <p>実際に輸出を行う企業名、住所を記載。</p>	<p style="text-align: center;">CERTIFICATE OF ORIGIN Issued by Niigata Chamber of Commerce & Industry Niigata Japan</p>
<p>2.Consignee (Name,address,country)</p> <p>荷物を受け取る企業名、住所を記載。国名は必須です。インボイスとの仕向地との整合性の確認が必要です。</p>	<p>*Print ORIGINAL or COPY ORIGINAL または COPY の記載（必ずどちらか記載） ORIGINAL は3部まで認めます。</p>
	<p>3.NO.and date of Invoice</p> <p>典拠となるインボイスの番号と作成日を記載。 複数のインボイスを一つにまとめる場合は全ての作成日を記載してください。</p>
	<p>4.Country of Origin</p> <p>日本で生産・製造された場合は JAPAN それ以外の場合は該当の原産国を記入（この場合は外国原産地証明書としての申請になります。別途必要書類をご確認のうえ、申請してください。）</p>
<p>5.Transport details</p> <p>輸送手段、ルートを記載。 例：from:積出地、国名 To:仕向地、国名 Via：経由地 By：積載船名 On or about:出港（予定）年月日</p>	<p>6.Remarks</p> <p>空欄が原則になりますが、輸出者の必要に応じ、支払条件など日本の輸出者と直接の輸入契約者に係る内容を記載できます。 ※台湾向けの食品輸出の場合、こちらに指定文言が入ります。詳細は職員までお問い合わせください。</p>
<p>7.Marks,numbers,number and kind of packages:description of goods</p> <p>8.Quantity</p> <p>7. Marks,numbers,number and kind of packages:description of goods ①Marks,numbers,：荷印・荷番号を記載してください。ない場合は No mark など入れてください。 ②number and kind of packages：梱包数と種類を記載 ③description of goods：（商品名）HSコード6桁に相当する一般的な商品名を記載。 ※ブランド名や商品コードのみの記載は不可。</p> <p>8.Quantity 具体的な数量を記載。梱包数の数量のみの記載は不可。</p>	
<p>9. Declaration by the Exporter</p> <p>The undersigned, as an authorized signatory, hereby declares that the above-mentioned goods were produced or manufactured in the country shown in box 4.</p> <p>Place and Date: 証明書申請日 申請日がインボイスの日付より前のものは不可。 (Signature) 登録サイナーによるサイン (Name)</p>	<p>10. Certification</p> <p>The undersigned hereby certifies, on the basis of relative invoice and other supporting documents, that the above-mentioned goods originate in the country shown in box 4 to the best of its knowledge and belief.</p> <p style="text-align: center;">The Niigata Chamber of Commerce & Industry 当所の認証欄 (No., Date, Signature and Stamp of Certifying Authority)</p>